2021 年度大学院入試口頭試問実施要領(学生向け)

京都大学大学院理学研究科 数学·数理解析専攻 数学系

令和2年7月

接続テスト,1次ロ頭試問,2次ロ頭試問,いずれの場合も以下の手順に従って実施されま す.以下の要領をよく読んでオンライン面接に臨んでください.

Zoom のインストール:

Zoom に接続する端末ごとに,以下のページから Zoom のクライアントを事前にインスト ールしてください.

https://zoom.us/download

Zoom の設定:

Zoom の設定は以下のようになっています.

- チャット機能は利用できません.
- 画面共有は可能です.オンライン面接時に利用して説明などを行っていただけます.
- 待合室が有効になっていますので、許可されるまで口頭試問ミーティングの中には入ることができません。許可されるまでしばらく待ってください。
- Zoom ログイン時の音声ミュートはオン(マイクの音は入らない設定)になっています.
- Zoom のミュートの解除は自由にできますので,発言時は解除してください.
- Zoom での試問の録画は不可能です. また, 録画撮影はしないようにしてください.
- 皆さんの入室が許可されたあと、口頭試問が終了するまでミーティングはロックされ ますので関係者以外の入室は以後ありません。
- カメラは常時オンにして、試問時間中は姿が映るようにしてください.

オンライン面接の説明方法と連絡先電話番号の事前登録:

接続テスト,1次・2次ロ頭試問ともに,オンライン面接での説明方法を事前に決めていた だきます.また,ZoomのミーティングIDとパスワードは,電話によって面接開始直前に 直接伝えられます.そのため,事前にこれらの情報をアンケートによって集めることにして います.示された期日までに遅滞なくアンケートに回答してください.

ロ頭試問の手順:

 (開始前)口頭試問時間として指定された時間帯に受験する場所で端末を用意して、 Zoomでログインできるよう準備して待機してください.この時点で以下のものも用意 しておいてください.

(a) 受験票

- (b) 個人確認ができる ID (免許証, 学生証, パスポートなど顔写真つきのもの. なお, 海外からの受験生についてはパスポートを提示いただきます)
- (c) 面接で使用する書き込みのための道具やデバイス
- (d) メモ用紙と筆記用具(試問中に出される問題を書き写すために利用します)
- 1. 面接時間になりましたら, Web アンケートにて登録済み連絡先の電話番号に面接員か ら連絡がありますので, 必ず電話に出るようにしてください. 電話において以下の作業 を行います.
 - (a) 本人確認(氏名と受験番号)の確認.
 - (b) Zoom ミーティング ID とパスワードを伝達.
- 伝達されたミーティング ID とパスワードを使って Zoom でログインしてください. ロ グインの際は Zoom 表示名を「氏名・受験番号」として入室してください. 表示名がこ の指示通りに行われない限り入室が許可されませんので注意してください.
- 3. 入室が許可されたら,面接員による本人確認が行われます.
 - (a) 顔写真照合(カメラで顔を写す. 個人認識ができる ID・受験票をカメラに掲示す る. 名前と受験番号を告げる.)
 - (b) 受験をしている部屋の状況をカメラで撮影していただき, 周囲に人がいないことを 確認します.
 - (c) 書き込み方法の確認を行います. 皆さんが事前に申告した「オンライン面接の説明 方法」に基づいて, 面接が実施できることを確認します.
- 質疑時間(事前に Web アンケートから登録した「オンライン面接での説明方法」により説明などをしていただきます)
- 5. 質疑終了後は速やかに退室してください. 一旦質疑が終了して退室したら再入室はし ないようにしてください.

注意事項:

- 8月7日の接続テストでは、リハーサルとして本番同様に行います。
- 面接当日にトラブル等のため,どうしても Zoom に接続出来ない場合は,面接員から かかってきた電話番号に(着信履歴を見るなどして)折り返し電話をして,対応の指示 を仰いでください.
- 途中でトラブルなどのため Zoom の接続が切れた場合,通常は再接続が自動的に行われますが,それでも繋がらない場合は,慌てず同じミーティング ID と PW で再接続を試みてください.3分ぐらい経っても再入室が確認できない場合は,面接員から学生の携帯電話に電話をして状況確認行います.
- Zoomの共有画面の一部が欠けるトラブルが発生したときは、一度共有をはずして共有をしなおしてください.また、音声が聞き取りにくい場合や一時的に接続が弱くなった場合は面接員から再度発言を促す場合があります。